

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 慢性膵炎・膵石症に対する内視鏡治療効果の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 消化器内科 職位・氏名 助教・宅間健介

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院消化器内科では、慢性膵炎・膵石症に対する内視鏡を中心とした内科的治療の現状、治療効果、予後を解析する事により、内科治療を行う上での治療適応をより明確にしていくことを目的とし、計画いたしました。

【研究対象および方法】

この研究は、(医学部／東邦大学医療センター大森病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:後向きに2008年1月から2023年3月の間、診断基準を満たした慢性膵炎に対し内視鏡治療が行われた症例を調べ、当院での内視鏡治療の現状および治療効果を検討します。主に診療録から抽出されたデータを解析致します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報:病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況、個人情報 等

【外部への試料・情報の提供】

該当なし

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大森病院 研究代表医師:宅間 健介 役職:助教

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科

職位・氏名 助教・宅間健介

電話 0337624151 内線 77106